

震度

【震度と揺れ等の状況】

震度0

- ・人は揺れを感じないが、地震計には記録される。

震度1

- ・屋内で静かにしている人の中には、揺れをわずかに感じる人がいる。

震度2

- ・屋内で静かにしている人の大半が、揺れを感じる。
眠っている人の中には、目を覚ます人もいる。
- ・電灯などのつり下げ物が、わずかに揺れる。

震度3

- ・屋内にいる人のほとんどが、揺れを感じる。
歩いている人の中には、揺れを感じる人もいる。
眠っている人の大半が、目を覚ます。
- ・棚にある食器類が音を立てることがある。
- ・電線が少し揺れる。

震度4

- ・ほとんどの人が驚く。
歩いている人のほとんどが、揺れを感じる。
眠っている人のほとんどが、目を覚ます。
- ・電灯などのつり下げ物は大きく揺れ、棚にある食器類は音を立てる。
座りの悪い置物が倒れることがある。
- ・電線が大きく揺れる。
自動車を運転していて、揺れに気付く人がいる。

震度5弱

- ・大半の人が、恐怖を覚え、物につかまりたいと感じる。
- ・電灯などのつり下げ物は激しく揺れ、棚にある食器類、書棚の本が落ちることがある。
座りの悪い置物の大半が倒れる。
固定していない家具が移動することがあり、不安定なものは倒れることがある。
- ・まれに窓ガラスが割れて落ちることがある。
電柱が揺れるのがわかる。
道路に被害が生じることがある。

震度5強

- ・大半の人が、物につかまらなると歩くことが難しいなど、行動に支障を感じる。
- ・棚にある食器類や書棚の本で、落ちるものが多くなる。
テレビが台から落ちることがある。固定していない家具が倒れることがある。
- ・窓ガラスが割れて落ちることがある。
補強されていないブロック塀が崩れることがある。
据付けが不十分な自動販売機が倒れることがある。
自動車の運転が困難となり、停止する車もある。

震度6弱

- ・立っていることが困難になる。
- ・固定していない家具の大半が移動し、倒れるものもある。
ドアが開かなくなることがある。
- ・壁のタイルや窓ガラスが破損、落下することがある。

震度

震度6強

- ・立っていることができず、はわないと動くことができない。
揺れにほんろうされ、動くこともできず、飛ばされることもある。
- ・固定していない家具のほとんどが移動し、倒れるものが増える。
- ・壁のタイルや窓ガラスが破損、落下する建物が増える。
補強されていないブロック塀のほとんどが崩れる。

震度7

- ・立っていることができず、はわないと動くことができない。
揺れにほんろうされ、動くこともできず、飛ばされることもある。
- ・固定していない家具のほとんどが移動したり倒れたりし、飛ぶこともある。
- ・壁のタイルや窓ガラスが破損、落下する建物がさらに増える。
補強されているブロック塀も破損するものがある。